

そして愛に至る (2000)

APRES LA RECONCILIATION

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 74分

初公開日 2002/04/27

公開情報 プレノン・アッシュ

【解説】

巨匠ジャン＝リュック・ゴダールが公私ともに長年のパートナーであるアンヌ＝マリー・ミエヴィルと共演したことで話題となった作品。中年の男女4人が人生や愛について饒舌に語り合い、ときにエキサイトし、また優しく互いを受け入れるさまを日常の一場面として切り取った大人のドラマ。

ロベールの妻とその女友だちカトスが“言葉”と“人生”というテーマについて話し合う。やがて、そこに夫ロベールが加り、議論は多岐に渡って熱を帯びていく。妻がワインとタバコを買いに出かけ、束の間、二人きりになるカトスとロベール。その隙にカトスはロベールを誘惑するが、みごとに失敗する。妻は、出かけた先でアルチュールという航海士と出会い連れ帰ってきた。4人の男女はとりとめのない会話を繰り広げた末、いつしか互いへの非難へと発展する。ついに、アルチュールは怒り出し、部屋を出ていくのだが……。

【クレジット】

監督 アンヌ＝マリー・ミエヴィル Anne-Marie Mieville

製作 アラン・サルド Alain Sarde

ルート・ヴァルトブルグール Ruth Waldburger

撮影 クリストフ・ボーカルヌ Christophe Beaucarne

美術 ドミニク・ルボー

衣裳 フローレンス・サドウヌ

マイカ・ゲゼル

録音 フランソワ・ミュジー

出演 アンヌ＝マリー・ミエヴィル Anne-Marie Mieville 女

ジャン＝リュック・ゴダール Jean-Luc Godard ロベール

クロード・ペロン Claude Perron カトス

ジャック・スピエセル Jacques Spiesser アルチュール